

① No. 交付金の種類	② 交付対象事業の名称	③ 事業内容	④ 事業実績	⑤ 実績額 単位:円	⑥ 本事業における重要業績評価指標(KPI)					⑦ 達成状況					担当課		
					指標	指標値	H28目標値	単位	目標年月	実績値	達成率	判定	達成度	実績値に対する評価			
1 推進	地域再生スモールビジネス創出事業 (H28 秘書政課)	地域への移住・定住希望者の価値観について、そのタイプ別・年齢別・価値観別や重視する点について分類調査を行い、花巻へ移住の可能性のあるターゲットを設定する。インターンシップを次年度に実施するために、市内企業及び県内外の大学等でニーズ等の調査を行い、受け入れ態勢を準備する。	○花巻市ニーズブランド調査業務委託 3,747,600円 ○実践型インターンシップ導入調査業務委託 2,224,800円	5,972,400	指標①	スモールビジネスリピーター数	0	2,000	人/年	H29.3	1,731	87	c	B	スモールビジネスリピーター数は目標値を若干下回ったが、創業・起業数及び売上は目標値を上回ることができた。 ※実践型インターンシップ事業については事業準備期間としてH28年度に実施した受け入れ企業調査・設定結果を基にH29年度夏に実践型インターンシップを実施する。	定住推進課	
					指標②	スモールビジネスを創業・起業した事業者数【個人事業も含む】	0		10	事業者	H29.3	12	120				a
					指標③	売上	0		12,000	千円	H29.3	13,658	114				a
					指標④												
					指標⑤												
2 加速化	サービス業生産性向上事業 (商工労政課)	地域で大きな雇用をもつサービス業(旅館、飲食、小売など)に、ものづくり産業のカイゼンの専門家を一事業所ごと(公募)に投入し、継続指導による職場の効率化を進め、サービス業の生産性向上を図る。事業者における具体的なカイゼンに係る備品購入等へ補助する。	○カイゼン専門家による現場指導経費 事前指導を含む年7回、サービス関連の事業所に専門のカイゼン指導者を派遣、現地指導を行い作業効率化を進める。 ※サービス業においてカイゼン導入の効果を確認するための実証事業での位置付け 7事業者 5,804,963円 ○カイゼン導入意識醸成セミナー開催経費 カイゼン導入の意識醸成のため、サービス業事業者を対象としたセミナーを開催 講師謝礼 80,160円 会場使用料 147,960円	6,033,083	指標①	カイゼン導入事業所数	0		6	事業所	H29.3	8	133	a	B	当該事業を実施した事業所数は計画値を上回ったが、作業時間短縮の実績値はゼロとなった。 ※ 8事業のうち作業時間短縮を目標とした事業は1件のみであったが、正確な効果率の算定が困難との回答であったためゼロとしたもの。	商工労政課
					指標②	事業所における作業時間短縮	0		10	%	H29.3	0	0	c			
					指標③												
					指標④												
					指標⑤												
3 加速化	地元企業等連携・最終製品創出事業 (商工労政課)	地域のものづくり企業において最終製品に直結した事業であって、高すぎる参入障壁のないものとして、日用品分野を掲げ大手日用品メーカーの協力のもと、上乗せ交付金にて「全国ご当地日用品事業」を展開している。本事業ではこれを「太平洋×日本海連携」として、金属加工・食品加工・医薬品製造など多種多様な業種が存在し、ものづくりのまちとしての地位を確立している。山形県上山市をマッチングパートナーに加え、欄1段を「地方創生ご当地日用品」ラインとすべく事業拡大・加速化を行うもの。地域連携協定を結んだ民間事業者等も新たな商品開発に参加。本事業は、ものづくり産業支援と商業支援の隘路となっている工芸店(伝統工芸以外の工芸)などの、地域全国区商材をさらに活用した取り組みとしていく。日用品メーカーと地域ものづくり企業をマッチング、地域の技術や地域の文化を活かした日用品を試作(補助対象は試作まで)、量産後、当該日用品メーカーの販売網や地域全国区商材の販売網を活用してものづくり企業の受注を拡大していく。	○マッチングにより成立した連携体による日用品の共同デザイン、試作費、調整経費等への支援 6商品 7,132,209円 ○連携自治体の取り組みで生まれた全国ご当地日用品の一括販路拡大に係るバイヤー委託費 2,916,000円	10,048,209	指標①	連携自治体数	0		2	自治体	H29.3	2	100	a	B	連携自治体数、実施企業及び成果品数はそれぞれ計画値を上回った半面、事業後の展開で重要な要素である最終製品メーカーマッチングが下回る結果となった。	商工労政課
					指標②	最終製品メーカーマッチング	0		3	事業	H29.3	1	33	c			
					指標③	事業実施企業数(延べ数)	0		5	社	H29.3	6	120	a			
					指標④	製品数	0		2	製品	H29.3	6	300	a			
					指標⑤												
4 加速化	広域観光推進事業 (観光課)	旅館、農家、医療法人、ツーリズム系NPOなどの体験型事業者と旅行代理店による民間コンソーシアムにより地域アクティビティを整備し、地方観光を強化する。花巻のみでは限界が生じるため、遠野市、平泉町との広域連携を進める。広域的なインパウンドの対応や、DMO化を見据えたFS調査の実施を行う。	○宿泊客が体験したくなる手軽でワクワクするアクティビティの既存事業改良・新規開発するための費用 補助金 8件 合計5,831,102円 ※移動式大型プールを使用した水遊び、医療法人によるヘルスアップキャンプ、北上川川下り、農業体験と農家料理体験 親子で食育等 ○宿泊客が気軽に予約できるアクティビティと客を結ぶ民間事業としての予約システムの開発費(ウェブ上であるため連携自治体下の旅館等でサイトをシェア)、体験事業者向けコンサル業務 上記①の事業及び既存の面白いアクティビティも含んで構築 補助金 2件 8,923,470円 ○イー旅ネット(主に個人客向け旅行を取り扱っている)と連携した関東圏営業展開費及び外国人モニターを活用した上記アクティビティの適用度調査 補助金 1件 4,000,000円 ○アンケート及びWeb調査によるデータ収集と今後継続可能な調査手法の確立 委託料 1件 7,101,600円	25,856,172	指標①	当該体験型事業への総参加客数	0	1,500	人	H29.3	6,458	431	a	A	すべての指標が目標値と同値、または上回ることで、事業は予定どおりに実施された。 指標1については、夏休みの子供向け体験事業が予想を上回る利用者数となったもの。	観光課	
					指標②	体験型事業者数	0		10	事業	H29.3	10	100				a
					指標③	連携自治体数	0		3	自治体	H29.3	3	100				a
					指標④												
					指標⑤												